

2023年度入学者以降の学生募集について(予告)

2023 年度入学者以降の、横浜国立大学大学院環境情報学府博士課程前期・後期学生募集(2022 年度実施～)における入試方法を次のように変更します。

1 大学院環境情報学府博士課程前期学生募集における「筆記試験選抜」の名称を以下のとおり変更します。

(変更前) 「筆記試験選抜」 → (変更後) 「**一般選抜**」

2 大学院環境情報学府博士課程前期・後期学生募集における一般選抜で課す筆記試験の内容を以下のとおり変更します。

大学院環境情報学府博士課程前期学生募集【一般選抜】

・人工環境専攻

審査内容	従来	変更点
筆記試験	<p>◎安全環境工学プログラム (教育プログラムコード: HG 1) 安全環境工学プログラムにおける教育分野(安全工学、環境工学、機械工学、材料工学)に関する問題群の中から選択(200点)</p> <p>◎環境学プログラム (教育プログラムコード: HG 2) 環境学プログラムにおける教育分野(環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価)に関する問題群の中から選択(200点)</p> <p>◎社会環境プログラム (教育プログラムコード: HG 3) 社会環境プログラムにおける教育分野(イノベーションと環境マネジメント、地域政策)に関する問題群の中から選択(200点)</p>	<p>◎安全環境工学プログラム (教育プログラムコード: HG 1) 安全環境工学プログラムにおける教育分野(安全工学、環境工学、機械工学、材料工学、応用化学など)に関する問題群の中から選択(200点)</p> <p>◎環境学プログラム (教育プログラムコード: HG 2) 環境学プログラムにおける教育分野(環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価、安全工学、環境工学、応用化学など)に関する問題群の中から選択(200点)</p> <p>◎社会環境プログラム (教育プログラムコード: HG 3) 社会環境プログラムにおける教育分野(イノベーションと環境マネジメント、地域政策、社会政策など)に関する問題群の中から選択(200点)</p>

・情報環境専攻

審査内容	従来	変更点
筆記試験	<p>◎情報学プログラム (教育プログラムコード：H J 1) 情報学プログラムにおける教育分野(数学, 情報学, 数理情報学)に関する問題群の中から選択 (200 点)</p> <p>◎数理科学プログラム (教育プログラムコード：H J 2) 数理科学プログラムにおける教育分野(数学, 数理情報学, 計算力学)に関する問題群の中から選択 (200 点)</p> <p>◎情報学術プログラム (教育プログラムコード：H J 3) 情報学術プログラムにおける教育分野(数学, 理論言語学, 計算力学, 数理社会学)に関する問題群の中から選択 (200 点)</p>	<p>◎情報学プログラム (教育プログラムコード：H J 1) 情報学プログラムにおける教育分野(数学, 情報学, 数理情報学)に関する問題群の中から選択 (200 点)</p> <p>◎数理科学プログラム (教育プログラムコード：H J 2) 数理科学プログラムにおける教育分野(数学, 数理情報学, 計算力学)に関する問題群の中から選択 (200 点)</p> <p>◎情報学術プログラム (教育プログラムコード：H J 3) 情報学術プログラムにおける教育分野(数学, 理論言語学, 計算力学, 数理社会学)に関する問題群の中から選択 (200 点)</p>

大学院環境情報学府博士課程後期学生募集【一般選抜】

・人工環境専攻

審査内容	従来	変更点
筆記試験	<p>◎安全環境工学プログラム (教育プログラムコード：T G 1) 安全環境工学プログラムにおける教育分野(安全工学、環境工学、機械工学、材料工学)より出題 (200 点)</p> <p>◎環境学プログラム (教育プログラムコード：T G 2) 環境学プログラムにおける教育分野(環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価)より出題 (200 点)</p> <p>◎社会環境プログラム (教育プログラムコード：T G 3) 社会環境プログラムにおける教育分野(イノベーションと環境マネジメント、地域政策)より出題 (200 点)</p>	<p>◎安全環境工学プログラム (教育プログラムコード：T G 1) 安全環境工学プログラムにおける教育分野(安全工学、環境工学、機械工学、材料工学、応用化学など)より出題 (200 点)</p> <p>◎環境学プログラム (教育プログラムコード：T G 2) 環境学プログラムにおける教育分野(環境マネジメント、環境分析学、環境影響評価、安全工学、環境工学、応用化学など)より出題 (200 点)</p> <p>◎社会環境プログラム (教育プログラムコード：T G 3) 社会環境プログラムにおける教育分野(イノベーションと環境マネジメント、地域政策、社会政策など)より出題 (200 点)</p>

・情報環境専攻

審査内容	従来	変更点
筆記試験	<p>◎情報学プログラム (教育プログラムコード：T J 1) 情報学プログラムにおける教育分野(数学, 情報学, 数理情報学) より出題 (200点)</p> <p>◎数理科学プログラム (教育プログラムコード：T J 2) 数理科学プログラムにおける教育分野(数学, 数理情報学, 計算力学) より出題 (200点)</p> <p>◎情報学術プログラム (教育プログラムコード：T J 3) 情報学術プログラムにおける教育分野(数学, 理論言語学, 計算力学, 数理社会学) より出題 (200点)</p>	<p>◎情報学プログラム (教育プログラムコード：T J 1) 情報学プログラムにおける教育分野(数学, 情報学, 数理情報学) より出題 (200点)</p> <p>◎数理科学プログラム (教育プログラムコード：T J 2) 数理科学プログラムにおける教育分野(数学, 数理情報学, 計算力学) より出題 (200点)</p> <p>◎情報学術プログラム (教育プログラムコード：T J 3) 情報学術プログラムにおける教育分野(数学, 理論言語学, 計算力学, 数理社会学) より出題 (200点)</p>

※ 自然環境専攻の筆記試験の内容に変更はありません。